

2025年8月12日

上場会社名 原田工業株式会社
コード番号 6904 URL <https://www.harada.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 三宅 康晴
(氏名) 森本 浩史

TEL 03-3765-4321

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,124	△9.4	909	33.1	924	41.1	671	100.0
2025年3月期第1四半期	11,179	4.0	683	—	655	—	335	△83.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △250百万円 (△123.2%) 2025年3月期第1四半期 1,081百万円 (△19.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	31.75	—
2025年3月期第1四半期	15.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	35,787	12,971	36.2	613.26
2025年3月期	38,932	13,381	34.4	632.62

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 12,971百万円 2025年3月期 13,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期 (予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想（2025年 4月 1日～2026年 3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	39,000	△13.0	800	△53.7	500	△62.4	200	20.3
								9.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) , 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	21,758,000 株	2025年3月期	21,758,000 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	606,068 株	2025年3月期	606,068 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	21,151,932 株	2025年3月期1Q	21,750,732 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、インフレの鎮静化による実質所得の改善等を背景に底堅い成長を維持したものの、米国新政権による通商政策等により先行き不透明な状況が継続しました。また、材料費の高止まりに加え、中国の景気動向等、世界経済の下振れリスクも大きく、引き続き不確実性が高い状況となっております。

当社グループの属する自動車業界におきましては、前第1四半期連結累計期間に比べるとわずかに増産となった一方、コロナ禍以前の自動車生産台数を回復するまでには至っておらず、また労務費の高騰や為替の影響等もあり、大変厳しい事業環境となっております。

このような外部環境の変化及び足元の状況に鑑み、「CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）への対応等による、トップラインの拡大」、「コスト構造改革による、コスト体質の強靱化」、「B/Sのスリム化による収益改善・財務体質改善」を強力に推進する「収益構造改革」に集中して取り組んでまいりました。

一方、中長期的な視点では、「CASEへの積極的な対応」及び「モビリティの多様化への対応」を二つの大きな今後の経営の方向性と定めました。また、当社グループの目指す姿を「当社は、車載アンテナのトップ企業であり続けます。CASE及びモビリティの多様化に積極的に対応し、周辺事業・新規事業を拡大させ、収益基盤を確立します。」と定め、CASEとモビリティの多様化が実現する豊かなモビリティライフに貢献することを目指してまいります。

こうした方向性のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、世界の自動車生産台数が前年同期比でわずかに増産となったものの、一部地域の需要減や電動車での減速、中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少が継続している影響等から、101億24百万円（前年同期比9.4%減）となりました。利益面については、材料費や労務費の高騰等により大変厳しい状況が続いておりますが、「収益構造改革」に集中して取り組んだ結果、営業利益は9億9百万円（前年同期比33.1%増）、経常利益は9億24百万円（前年同期比41.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億71百万円（前年同期比100.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①日本

日本市場における自動車生産台数は横ばいであるものの、拡販活動等により、外部売上高は43億14百万円（前年同期比5.3%増）、セグメント間の内部売上高は3億51百万円（同33.6%減）となりました。営業利益は、原価率の上昇等により、3億32百万円（同25.4%減）となりました。

②アジア

アジア市場における自動車生産台数は増加したものの、中国市場における日系自動車メーカーの販売台数の減少が継続している事等により、外部売上高は14億95百万円（前年同期比17.9%減）、セグメント間の内部売上高は48億86百万円（同4.0%減）となりました。他方、営業利益は、収益構造改革の一環として実施した中国子会社の機能再編効果による原価率の低下等により、6億17百万円（同553.3%増）となりました。

③北中米

北中米市場における自動車生産台数の減少等により、外部売上高は30億96百万円（前年同期比21.2%減）、セグメント間の内部売上高は13百万円（同33.1%減）、営業利益は48百万円（同85.6%減）となりました。

④欧州

欧州市場における自動車生産台数の減少等により、外部売上高は12億17百万円（前年同期比8.8%減）、セグメント間の内部売上高は1億52百万円（同11.1%減）となりましたが、原価率の低下等により、営業利益は71百万円（前年同期は営業損失25百万円）となりました。

なお、セグメントの売上については外部顧客に対する売上高とセグメント間の内部売上高を記載しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は261億85百万円（前連結会計年度末288億8百万円）となり、26億23百万円減少いたしました。これは主に「原材料及び貯蔵品」が9億12百万円、「商品及び製品」が7億72百万円、「受取手形、売掛金及び契約資産」が5億27百万円減少したことによるものであります。固定資産は96億2百万円（前連結会計年度末101億23百万円）となり、5億21百万円減少いたしました。これは主に「有形固定資産」が4億19百万円、「投資その他の資産」が1億1百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は357億87百万円（前連結会計年度末389億32百万円）となり、31億44百万円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は212億30百万円（前連結会計年度末238億32百万円）となり、26億1百万円減少いたしました。これは主に「支払手形及び買掛金」が17億27百万円、「その他」が6億53百万円、「短期借入金」が1億29百万円減少したことによるものであります。固定負債は15億85百万円（前連結会計年度末17億18百万円）となり、1億33百万円減少いたしました。これは主に「その他」が1億26百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は228億15百万円（前連結会計年度末255億51百万円）となり、27億35百万円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は129億71百万円（前連結会計年度末133億81百万円）となり、4億9百万円減少いたしました。これは主に「利益剰余金」が5億12百万円増加したものの、「為替換算調整勘定」が9億37百万円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,448,602	6,160,914
受取手形、売掛金及び契約資産	7,649,743	7,122,319
商品及び製品	6,108,333	5,336,244
仕掛品	737,198	743,293
原材料及び貯蔵品	6,176,836	5,264,098
その他	1,789,992	1,618,618
貸倒引当金	△101,941	△60,073
流動資産合計	28,808,765	26,185,416
固定資産		
有形固定資産	6,340,137	5,920,915
無形固定資産	63,450	62,454
投資その他の資産		
その他	3,731,732	3,630,163
貸倒引当金	△11,816	△11,315
投資その他の資産合計	3,719,916	3,618,847
固定資産合計	10,123,503	9,602,218
資産合計	38,932,269	35,787,634
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,393,175	1,665,797
電子記録債務	525,940	485,870
短期借入金	16,534,101	16,404,677
賞与引当金	447,477	414,089
役員賞与引当金	24,000	6,000
その他	2,907,619	2,254,288
流動負債合計	23,832,313	21,230,722
固定負債		
退職給付に係る負債	578,636	571,274
その他	1,140,221	1,013,977
固定負債合計	1,718,857	1,585,251
負債合計	25,551,171	22,815,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,019,181	2,019,181
資本剰余金	1,859,981	1,859,981
利益剰余金	6,571,618	7,084,517
自己株式	△302,485	△302,485
株主資本合計	10,148,296	10,661,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,067	153,918
為替換算調整勘定	3,195,797	2,258,787
退職給付に係る調整累計額	△115,063	△102,240
その他の包括利益累計額合計	3,232,801	2,310,465
純資産合計	13,381,097	12,971,660
負債純資産合計	38,932,269	35,787,634

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
売上高	11,179,759	10,124,691
売上原価	8,732,698	7,520,118
売上総利益	2,447,061	2,604,572
販売費及び一般管理費	1,763,630	1,694,733
営業利益	683,431	909,838
営業外収益		
為替差益	51,348	65,210
その他	50,113	31,562
営業外収益合計	101,462	96,773
営業外費用		
支払利息	113,748	72,139
その他	15,622	9,664
営業外費用合計	129,371	81,804
経常利益	655,522	924,807
特別利益		
固定資産売却益	88	18
特別利益合計	88	18
特別損失		
固定資産除却損	—	478
その他	—	44
特別損失合計	—	522
税金等調整前四半期純利益	655,610	924,303
法人税、住民税及び事業税	393,109	206,687
法人税等調整額	△73,209	46,077
法人税等合計	319,900	252,765
四半期純利益	335,710	671,538
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	335,710	671,538

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
四半期純利益	335,710	671,538
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,746	1,850
為替換算調整勘定	733,789	△937,010
退職給付に係る調整額	△3,008	12,823
その他の包括利益合計	745,527	△922,335
四半期包括利益	1,081,237	△250,797
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,081,237	△250,797
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産にかかる償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	345,280千円	322,413千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	4,096,154	1,820,456	3,927,771	1,335,376	11,179,759	—	11,179,759
セグメント間の内部売上高又は振替高	529,934	5,088,228	20,490	172,081	5,810,735	△5,810,735	—
計	4,626,089	6,908,685	3,948,262	1,507,458	16,990,495	△5,810,735	11,179,759
セグメント利益又は損失(△)	445,025	94,463	334,583	△25,184	848,887	△165,456	683,431

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△165,456千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北中米	欧州	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	4,314,888	1,495,453	3,096,412	1,217,937	10,124,691	—	10,124,691
セグメント間の内部売上高又は振替高	351,819	4,886,561	13,698	152,981	5,405,061	△5,405,061	—
計	4,666,708	6,382,014	3,110,110	1,370,918	15,529,752	△5,405,061	10,124,691
セグメント利益	332,027	617,107	48,078	71,665	1,068,879	△159,040	909,838

(注) 1. セグメント利益の調整額△159,040千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。